

# 公営でこそ市バスと地下鉄の一体運営ができる

## 市交通のネットワークを壊す橋下市長

### 赤バス廃止強行で途絶えた生活の足



押し車のおとしより、赤ちゃんを抱っこのお母さん。赤バスで見られた風景

3月末で「赤バス」26路線は廃止されました。赤バスでなければ病院や買い物に行けない高齢者にとっては、大変深刻な事態となっています。

来年3月末には89路線が民営化、17路線が廃止される計画です。またもや市民の足が途絶える危機を迎えます。

今は「黒字」の地下鉄が市バスの赤字を補ってん

していますが、「営利」を考える「民間」になれば、黒字路線しか残らず、いつそう「路線廃止」が続出することになるのではないのでしょうか。

いわば、地下鉄は大動脈、市

バスは動脈。3月末

に廃止された赤バス

は毛細血管のような

福祉バスなのです。橋

下市長の方針は、大阪

市交通ネットワークを

壊すものです。

### 実は「値上げ」の大阪市案 だまされたらあかん!!

地下鉄賃  
地運

「初乗り運賃(1区、3キロまで)10円値下げ」と言っていますが、乗車区間3キロ以上の「2、5区間」の乗車運賃は、消費税分をそのまま「値上げ」する計画になっています。「値下げ」で得する人は利用者の30%、「値上げ」の影響を受ける人は70%(来年4月時点)になります。

「運賃値下げ」「終発時間延長」「トイレや駅舎の美化」「新車両導入」「安全優先」、どれも「市営ではなしえない」ことではありません。

市営地下鉄と

して大きな黒字になったからこそ、来年4月から料金値下げができます。大きな黒字だからこそ、駅トイレの大規模改修や、駅ホームからの転落防止柵も設置できるのです。

「値下げ」というが  
利用者の70%が値上げに

| 区数 | 現行   | 改定案     |          |
|----|------|---------|----------|
|    |      | 2014年4月 | 2015年10月 |
| 1区 | 200円 | 190円    | 180円     |
|    |      |         | 190円     |
| 2区 | 230円 | 240円    | 220円     |
|    |      |         | 240円     |
| 3区 | 270円 | 280円    | 280円     |
| 4区 | 310円 | 320円    | 330円     |
| 5区 | 360円 | 370円    | 380円     |

## 地下鉄・市バス 公営であることの意味を考える 4・27シンポジウム



4月27日(土)

午後1時45分~4時30分

クレオ大阪東 ホール

城東区鳴野(しぎの)西2-1-21

資料代 500円

コーディネーター

森 裕之さん  
(立命館大学教授)

シンポジストのみなさん

大岩根 定さん  
(住之江区西加賀屋4丁目町会長)

阪井 清二さん  
(「私鉄連帯する会」政策委員長)

伊藤 一正さん  
(市営交通を守る東住吉区連絡会代表)

ビデオレター

河田 恵昭さん  
(関西大学社会安全研究  
センター長・教授)

「大阪市営交通の会」がシンポをします



# ちょっと待った!

# 市営地下鉄の民営化?!

毎年  
200億円  
の黒字

## なぜ「黒字」の地下鉄を売りとばすの?

3月大阪府議会本会議(3月29日)で、橋下市長が提案していた「市営地下鉄・市バス廃止・民営化条例案」は可決されずに、継続審議になりました。橋下市長は、何としても成立させると猛烈に働きかけていましたが、廃止に反対する世論、民営化に不安・疑問の声が届き、その結果、廃止条例は、引き続き審議されることになりました。みなさん、「民営化するな」の声をさらに大きくしようではありませんか。

(グラフ) 地下鉄事業の経営成績の推移



(表) 関西の私鉄と比べ、抜群の営業収益

|       | 営業収益<br>単位:億円 | 営業距離<br>単位:km | 1Km<br>当り収益<br>単位:億円 |
|-------|---------------|---------------|----------------------|
| 市営地下鉄 | 1514億06       | 137.8         | 10億98                |
| 近鉄    | 1565億13       | 508.1         | 3億08                 |
| 阪急阪神  | 1293億29       | 192.5         | 6億72                 |
| 京阪    | 531億88        | 91.1          | 5億84                 |
| 南海    | 551億28        | 154.8         | 3億56                 |

※2011年「大手民鉄の素顔」「関西鉄軌道要覧」より作成。  
2011年3月31日現在

## 地下鉄の黒字増大で、 今後、税金投入は大幅に削減

80年の歴史をもつ地下鉄は、2003(平成15)年度から黒字に転化(グラフ参照)。地下鉄の2011年度決算は、市バスへの赤字30億円などの支援をしても、なお、167億円以上の黒字(毎年200億円以上)です。交通局も「今後バス埋めて大黒字になる」と市会で説明しています。

いよいよ地下鉄の黒字を市民と利用者に還元できる時に民間に売らなければならぬ理由はどこにもありません。



## 営業収益トップの地下鉄、 民営化してほしい関西財界

上の表にあるように、関西の私鉄と比べると営業収益は、市営地下鉄が断然トップです。まさに「優良企業」です。「大阪市案」では、「当面100%大阪市出資の会社」でスタートしますが、「将来、完全民営化もめざす」計画です。

だから、関西経済同友会など財界団体が以前から「地下鉄の完全民営化」を強く求めているのです。民営化は、関西財界のもうけを大きくするの狙いです。交通局長は、「民営化したら企業として税金を払ってくれるが、市営は払わない」と言っ

## 水に弱い地下鉄、民営で 震災・津波対策大丈夫なの?

4月13日、淡路島地震はあらためて災害の恐ろしさを思いおこしました。

河田恵昭関西大学教授(南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ主査)は「2年前の東日本大震災の経験を踏まえて、今こそ浸水対策に力を注ぐべきではないか。公営だからこそ、思い切った投資ができるはず」と指摘されています。

これからの市財政への貢献ができるという時になって、黒字の地下鉄を民間に売ろうとしているのが橋下市長なのです。



に弱い地下鉄、震災・津波対策を怠れば全線水没となりかねません。大規模な震災・津波対策予算の計上など、営利本位の「民営化」ではまかなえるか心配です。

大阪市営交通の会

《 第2号 》

2013年4月19日(金)

交通権の確立・大阪市営交通を守り発展させる市民の会

構成団体: 大阪商工団体連合会、全大阪生活と健康を守る会連合会、全大阪障害者(児)を守る連絡協議会、全大阪労働組合総連合大阪府本部、自交総連大阪地方連合会、「私鉄連帯する会」、大阪自治体労働組合総連合、全日本年金者組合大阪府本部、赤バスの存続を求める市民連絡会、大阪市交通・交友会、大阪市対策連絡会議、大阪府をよくなる会

連絡先/全日本年金者組合大阪府本部 Tel 06-6354-7207 Fax 06-6354-7746  
E:mail o-nenkin@diamond.bforth.com